

# みなみゼロ作戦

消防防災課・支所住民室

台風は毎年のように日本に襲来し、きわめて大きな被害をもたらすことがあります。

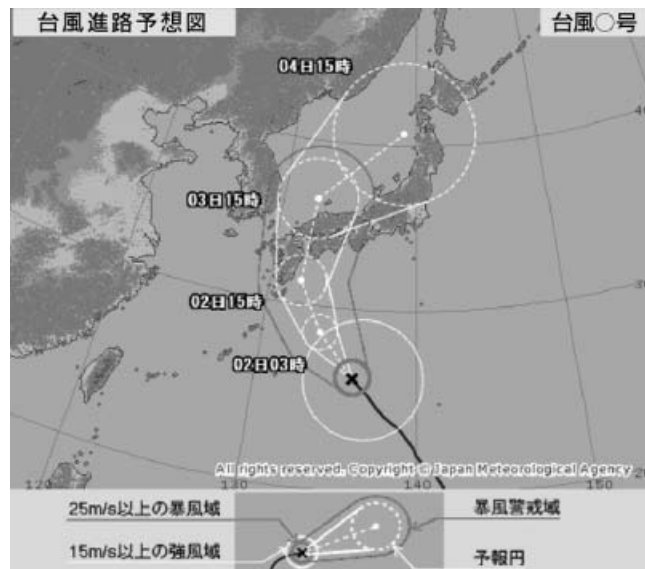
台風は30年間（1971～2000年）の平均で年約27個発生し、そのうち平均で約3個が日本に上陸しています。

台風が発生して日本に近づくと、各地の气象台等では台風に関する情報などを発表し、新聞やテレビ・ラジオ・インターネットが一斉に台風の動きを伝えます。それらの情報を有効に利用し、台風による被害を防止・軽減しましょう。

## 台風の大きさと強さ

気象庁では台風のおおよその勢力を示す目安として、風速をもとに台風の「大きさ」と「強さ」を表現します。「大きさ」は強風域（風速15m/s以上の強い風が吹いている範囲）の半径で、「強さ」は最大風速で区分されます。

さらに強風域の内側で、風速25m/s以上の風が吹いている範囲を暴風域と呼びます。



### 「大きさ」の階級分け

階 級	風速 15m/s 以上の半径
大型 (大きい)	500km 以上～ 800km 未満
超大型 (非常に大きい)	800km 以上

### 「強さ」の階級分け

階 級	最 大 風 速
強い	33m/s 以上～ 44m/s 未満
非常に強い	44m/s 以上～ 54m/s 未満
猛烈な	54m/s 以上

## 台風が来る前に

- ・屋根瓦のひび割れ、ずれをなくす
- ・強風で飛ばされそうなものは置かない
- ・窓ガラスの内側からガムテープなどを貼り、カーテンを閉めておく
- ・雨どいが土砂や落ち葉で詰まっていないかを確認する
- ・雨戸にがたつきがないようにする
- ・懐中電灯や携帯ラジオ、飲料水などを準備し、停電や断水に備える

## 台風が近づいたら

- ・危険な場所に近づかない
- ・台風の動きに応じて注意報や警報などが発表されるので、最も新しい情報を利用する
- ・町からの避難勧告がなくても、台風の接近や大雨で、不安や危険を感じたときは、早めの自主避難を心がけましょう。

9月1日は「防災の日」です。わが家の防災対策を今一度、点検してみましょう!